

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

キラリ☆と輝く未来の星たち..... 2

◆
1市3町の法定合併協議会を設置..... 8

新連載・七山通信..... 9

ウイングスクエア鳥栖駅東の宅地を分譲..... 12

ロードレース大会の交通規制にご協力を..... 13

1月14日から指名願を受け付け..... 14

東福岡高校OBによるサッカー教室..... //

謹賀新年

1

平成15年 965

1日号

キラリ☆と輝く 未来の星たち

～14人が語る新年の夢～

日韓共催のサッカーW杯やノーベル賞のダブル受賞など、昨年もいろいろな出来事がありました。

新年を迎えて皆さんは、どんな希望をお持ちでしょうか。

今回登場するのは、市内の小中高校を代表する14人の少年少女です。彼らの昨年の活躍ぶりや新年に賭ける思い、将来の夢などを紹介します。

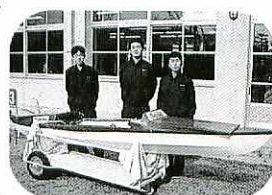
皆さんも一緒に今年の目標や夢を考えてみませんか。



柳川ソーラーボート大会で優勝

八月三日・四日に柳川市で開かれた「2002柳川ソーラーボート大会」の学生の部で、鳥栖工業高校電子機械部は優勝と準優勝に輝きました。

八月三日・四日に柳川市で開かれた「2002柳川ソーラーボート大会」の学生の部で、鳥栖工業高校電子機械部は優勝と準優勝に輝きました。

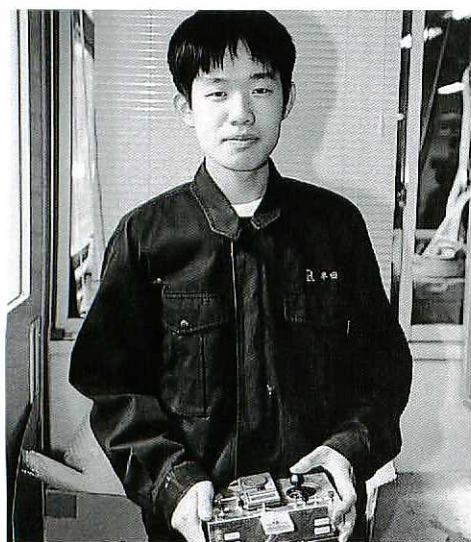


全国的にも最大規模の大会で、コースは柳川の堀割(一周3・1km)を三周します。鳥栖工高からはTOMCAT号とWODY号の二艘が出場。部長の半田さんはTOMCAT号を操縦し、大

短大で、専門技術にみがかをかけます。「就職先で学ぶことが自分の身につくように頑張りたい」と抱負を語ります。ヒューマノイドロボットや自動運転装置を開発する夢が実現する日は、近いかもしれません。

学・高専を含む高校生以上の四十九チームがしのぎを削る中で、見事に優勝を飾りました。ソーラーパネル二枚とモーター、バッテリーを搭載したボートは全長四m、幅〇・六mのべ

短大で、専門技術にみがかをかけます。「就職先で学ぶことが自分の身につくように頑張りたい」と抱負を語ります。ヒューマノイドロボットや自動運転装置を開発する夢が実現する日は、近いかもしれません。



PROFILE

半田祐一 (はんだゆういち)

鳥栖工業高校電気機械科3年。昭和59年4月25日生まれ。好きな科目は電子基礎などの専門科目。父母、姉の4人家族。藤木町在住。

学校一の読書家、その数114冊

榊原君は読書が大好きな少年。学校の図書館から借りた本の数は、四月から十二月まで百四十四冊で校内一です。

「いろんなことを知りたい」と思い、本をたくさん読むことを五年生の三学期の目標にしたのがきっかけで、今では毎日三十分の読書が日課。特に好きな本は野口英世や西郷隆盛、志賀潔などの偉人の伝記です。

「本をたくさん読んで良かった。書いた人が考えていること

が分かるし、読解力がついたと思います」。



PROFILE

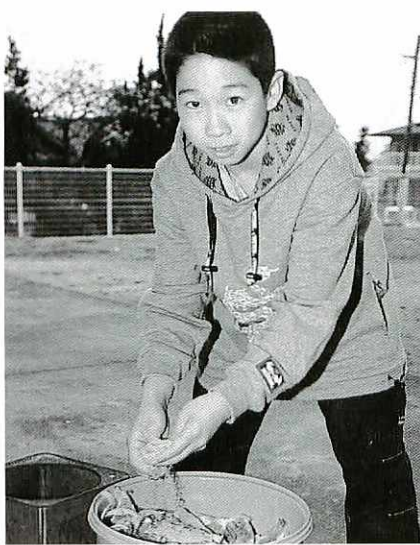
榊原達人 (さかきばら たつひと)
鳥栖小学校6年。平成2年8月24日生まれ。好きな科目は算数。バスケットボールも得意。祖父母と父母、妹の6人家族。藤木町在住。

榊原君の将来の夢は医者になることです。「自分の病気を省みずに、伝染病にかかった人たちを助けた野口英世の生き方に感動しました」。

ボランティア活動を2年間

鳥栖北小ボランティア委員会の片波君は、EM菌を使った生ごみの堆肥化に取り組んで二年目にな

ります。ボランティア委員会のメンバーは五、六年生十八人。委員長の片



PROFILE

片波 駿 (かたな みしゅん)
鳥栖北小学校6年。平成2年5月12日生まれ。好きな科目は体育。学童泳力テスト会で毎年活躍。父母と兄の4人家族。宿町在住。

波君は、下級生に生ごみを発酵させるばかり(米ぬか、黒糖蜜、EM菌)の作り方や堆肥化の方法を教え、作業の順番を計画。メンバーは昼休みに交代で、給食室からもらう生ごみとほかしを専用の容器に入れて肥料をつくります。

「五年生のころはおいが気になりましたが、今は全然気になりません。みんなの役に立っていることがうれしい」。

出来上がったものは、中庭の花壇や畑にうめて花やサツマイモの肥料になっています。

特技は水泳。「イアン・ソープのように世界大会で活躍したい」と毎日練習に励んでいます。

110mハードルで全国ベスト8

昨年七月に行われた県中学校陸上競技大会男子百十mハードルで十五秒一の全国大会標準記録を突破して優勝。続く、九州大会でも三位になりました。

十月の全国ジュニアオリンピック競技大会では十五秒三三秒で決勝に進出しましたが、その後右足首をねんざ。やむなく決勝を棄権して涙を飲みました。

陸上部に入部してすぐにハードルを始めたわけではなく、当初の専門競技は百m。百mで伸び悩んでいた中学二年生の秋に、指導していた田中直文先生の勧めでハードルを始めました。

内に一躍その名を轟かせました。「たいしていい記録でもないのに勝てた。やるからにはもつと記録を伸ばしたかった」と、それからの練習に力が入りました。

部活動の時間以外にも、約一時間の早朝トレーニングを開始。三年生の夏から、週に一度は佐賀市の陸上競技場へ通い、高校の陸上部の先生などから指導を受けて実力をつけていきました。

「今年目標は、中学三年生と高校一年生で競う国体の少年Bにハードルがあれば、そこでいい記録を残すこと」。

昨年、全国ベスト八に輝いた内田君にとっては、高くないハードルです。



PROFILE

内田章太 (うちだ しょうた)
鳥栖中学校3年。昭和62年7月28日生まれ。好きな科目は数学。学業も学年でトップクラス。父母、姉の4人家族。古野町在住。

甲子園、体育祭を陰で支えた功労者

「先生の勧めもあったけど、『何事にもチャレンジ』が私の Motto。生徒会活動で、普通に高校生活を送っていいは得ることができない何かを経験できそうながして……」。

高校二年生の秋から一年間、生徒会総務として学校のさまざまなイベントを舞台裏から支えました。



「野球部が甲子園出場を決めたときはうれしいうれしい半面、応援を盛りあげなければという使命感と九月の体育祭のことで頭が一杯になりました」。

それから約三週間は、甲子園の応援準備に没頭。選手名のパネルづくりや応援団と吹奏楽部の友人です」。

との連絡調整に追われ、奔走する日々が続きました。

野球部は森さんたち・応援団の声を聞いて熱戦を演じ、全国にさわやかな感動を与えました。「選手のがんばった姿を見て、

今までの苦勞が報われた気がしました」。

甲子園が終わった真夏のグラウンドには毎日、タオルを首に巻いて、体育祭の準備を進める森さんの姿がありました。

「生徒会活動を通して、いろいろな経験ができました。なかでも甲子園の応援と体育祭は私の高校生活の集大成。ここで、一緒に取り組んだ仲間とは生涯の友人です」。



PROFILE

森 智代 (もりともよ)

鳥栖高校普通科3年。昭和59年10月27日生まれ。好きな科目は英語。福岡市内の私立大学に進学内定。祖母と父母、姉の5人家族。藤木町在住。

特集

キラリ☆と輝く 未来の星たち

2003 <<

>> 2002

～14人が語る新年の夢～

女子砲丸投げの県チャンピオン

昨年七月二十五日に行われた県中体連陸上女子砲丸投げで九m七十三cmの記録を出して優勝。九州大会でも十m三cmを投げ、入賞は逃したものの、自己ベストを更新しました。



でも、高校では砲丸投げを続けません。「砲丸投げの選手としては、体が小さい方。今度は同じ投てき競技のやり投げか円盤投げに挑戦したい」と新たな可能性に挑みます。

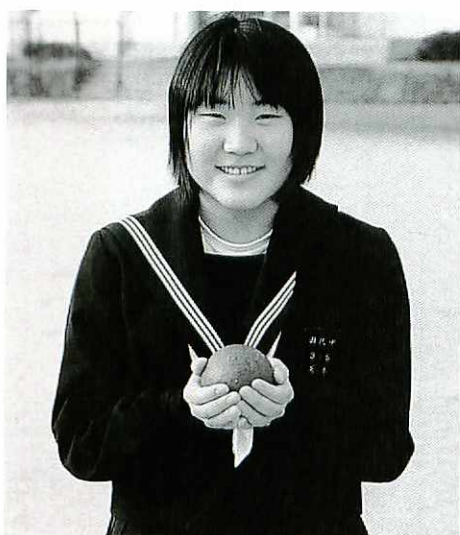
小学生のとき参加した社会福祉協議会主催の「ふれあいスクール」がきっかけで「福祉」に興味を抱きました。

田代中学に入学後、陸上部に入部するも種目は、百mと百mハードル。砲丸投げを始めたのは三年生になってからで、練習も一週間に一度。しかも百mと百mハードルの練習の後、一時間程度といえます。

「遠くへ投げるのができたときはうれしくて、疲れていても何投でもできそうな気がします」と砲丸投げにすっかり魅了されました。

市内を歩き回って、点球ブロックの数などまちのバリエーションの度合いを調べた作文が「県福祉のまちづくり作文コンクール」で優秀賞。

「将来は大学に進んで福祉を学び、福祉に関係する職につきたい」と目を輝かせました。



PROFILE

天本美紀 (あまもとみき)

田代中学校3年。昭和62年7月23日生まれ。好きな科目は英語。田代中のよさこい踊りのメンバーとしても活躍。父母、兄の4人家族。萱方町在住。

学童泳力テスト会で新記録樹立

鳥栖市・三養基郡の小学生約二百二十人が参加した「第五十回学童泳力テスト会」が八月十一日、市民プールで行われ、女子の六種目で新記録が誕生。そのうち小森さんは100m背泳ぎや200mリレーなど四種目で新記録を樹立しました。

「背泳ぎとバタフライは得意ですが、平泳ぎは苦手です。去年も50mバタフライで勝っているから、今年も勝てる自信がありました。新記録はうれしかったけれど、自己ベストが出せなかったのが残念です」。

水泳は四歳のときに始めました。小郡市内のスイミングクラブに毎週月曜日から土曜日まで通い、一日二時間ほど練習して

います。

九州大会にも三年生のときから毎年出場。今年も標準記録を突破し、九月に福岡市の県民プールで開かれた同大会で、50mバタフライと50m自由形の二種目を泳ぎました。

「勉強はまあまあ」と本人は言いますが、学童美術展で県の特選、思いやり標語コンクールで入選するなど、水泳以外でも才能を発揮しています。

「水泳を続けて中体連で優勝するのが来年の目標」と話す小森さん。音楽も好きでアイドルグループ・ウインズやフレイム、リードのファンです。「ウインズのスタップになれたらいいな」と、密かにあこがれています。



PROFILE

小森由貴江 (こもりゆきえ)

田代小学校6年。平成2年7月10日生まれ。好きな科目は家庭科で、人形づくりが得意。祖母と父母、兄、姉の6人家族。田代新町在住。

PROFILE

高垣翔太 (たかがしろうた)

若葉小学校6年。平成2年7月27日生まれ。好きな科目は社会。安藤飛牛五段(愛知県警)が憧れの剣士。両親と兄弟2人の5人家族。古賀町在住。



「剣道を始めたのは、尊敬する兄一人の影響です」。

応援団長は剣の腕前も上々

前。昨年八月に行われた大麻旗争奪剣道小学生大会で、優秀選手に選ばれました。

昨年、鳥栖少年剣道クラブで副将として活躍した高垣君。お兄さん二人も鳥栖少年剣道クラブ出身で、現在も大学で剣道を続けています。

剣道は小学校一年生の時から始めて、現在三級の腕

若葉小学校の運動会では、クラスの推薦を受けて赤組の応援団長に抜てき。赤組勝利の原動力としてがんばりました。「赤組をまとめることは大変だったけど、やり遂げることができてホッとしました」。

将来の夢は「剣道の全日本選手権で優勝すること」と話し、今日も稽古で汗を流します。

県子ども自転車大会で個人1位

県内の予選を勝ち抜いた十六チームが参加して「第三十六回交通安全子ども自転車佐賀県大会」が七月十四日、佐賀市の赤松小学校で開かれ、基里小は準優勝を飾りました。

大会は交通ルールの基本を問う学科と自転車走行の実技で競われ、一チーム五人の総合点で順位が決まります。松尾君は学科、実技ともに個人一位になり、準優勝の原動力になりました。

「放課後に六年生五人で一緒に練習し、地区大会で優勝でき

たのでうれしかった。県大会の個人では一位になれたけれど、

全国大会に行きたかった」中学校でいい成績を取るのが今年の目標。「将来はバスケットボールの選手か車の整備士になりたい」と笑顔で話します。



PROFILE

松尾貴之 (まつおたかゆき)

基里小学校6年。平成2年6月6日生まれ。好きな科目は算数。バスケットボールが得意。祖母と父母、兄2人の6人家族。姫方町在住。

全国作文コンクールで県最優秀賞

「第五十二回全国小・中学校作文コンクール」で、県の最優秀賞を二年連続、受賞しました。

中村君の受賞作は、七月下旬志賀の島に行き、浜辺で作った精巧な砂城の思い出をつづったものです。場面のつながりや流れに気をつけて、四百字詰め原稿用紙五枚にまとめました。

「四年生のころから本を読み始めました。斉藤洋さんの本をたくさん読むうちに、他の人の本も好きになりました。」

サッカーチーム「レッドスターズ」では、ミッドフィールダー

として活躍。来年の目標は「字をきれいに書くことと、サッカーと勉強の両立です」。サッカー選手になって、ワールドカップに出るのが大きな夢。



PROFILE

中村惟孝 (なかむらこれたか)
 麓小学校6年。平成2年11月29日生まれ。好きな科目は体育。理科作品展でも毎年入賞。父母と兄2人の5人家族。平田町在住。

ハードルで2年連続、県で2位

「去年は二位でもうれしかったけど、今年は悔しい。」
 昨年七月七日に行われた第十

八回全国小学生陸上競技交流大会県予選小学五・六年生女子八十mハードルで、二年連続で二



PROFILE

齋藤めぐみ (さいとうめぐみ)
 旭小学校6年。平成2年12月23日生まれ。好きな科目は体育。憧れのバレーボール選手は竹下佳江選手(JT)。父母と兄の4人家族。江島町在住。

位に輝きました。意外にも低学年の頃までは足が速くなかったという齋藤さん。「三年生の時からジュニアバレーを始めて、練習で走ることが多かったです。それから速くなりました。」

所属する旭ジュニアバレーボールクラブでは、主将を任せられ、セッターとしてチームを引っ張る中心選手。自在のトスワークで同クラブを何度も勝利へと導きました。

「ちょっと悩むけど、中学生になったら陸上よりもバレーボールをしたい」と今はバレーボールに夢中です。

バスケット部主将、文武両面で大活躍

本谷君は文武両面に意欲的な少年です。小学生のときに流行った漫画「スラムダンク」が好きで、小学二年生からバスケットボールを始めました。基里中では、バスケットボール部の主将を務め、部員約三十人をまとめました。

今後は鳥栖高校合格を目指して受験勉強の毎日です。合格したら、勉強とバスケットボールを両立させたいと思っています。

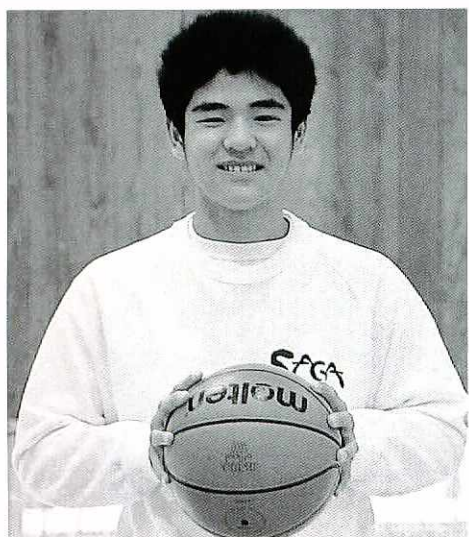
佐賀県東部の選抜チームでも活躍。「三年生の中体連では足を痛めていたので悔いが残りました。一つの目標に向かって一丸となって練習したことで、チームワークの大切さが分かりました。」

二人生の七月から八カ月間、バスケットボールを厳しく教えてくれた古野先生に影響を受けたという本谷君。「将来は学校の先生になって、勉強とバスケットボールの楽しさを教えたい。これからはずっとバスケットにかかわっていききたいですね」と熱く語ります。



PROFILE

本谷正三郎 (ほんたにしょうざぶろう)
 基里中学校3年。昭和63年2月4日生まれ。好きな科目は英語と社会。文化祭でクラスの劇の主役も演じた。父母と兄2人の5人家族。原町在住。



将来のサガン鳥栖「守備の要」

「サッカー中心の生活を送ってきたので、選ばれた時はすごくうれしかった」。

サガン鳥栖のジュニアユースに所属する山戸君は、サッカーの中学生県選抜チーム二十六人の一人に選ばれたことについてうれしそうに話しました。



「後方からチームを統率する所にセンターバックの魅力を感じます。ディフェンダーでありながら得点能力も高いというのは僕の思い描く理想のサッカー選手で、めざす姿です」。

将来の夢は、やはりプロサッカー選手になること。

「サガン鳥栖のトップチームに入り、W杯に出場したい」と将来のサガン鳥栖・守備の要は固く誓いました。

小学一年生の時、サッカーファンのお母さんから旭小学校のサッカークラブに無理やり入部させられた(笑)のがサッカーを始めたきっかけ。六年生の時は、今度はお父さんの勧めで、サガン鳥栖のジュニアユースに入りました。

中学二年生までは主にFWでプレイしていましたが、三年生



PROFILE

山戸翔太 (やまとしょうた)

鳥栖西中学校3年。昭和62年9月4日生まれ。好きな科目は体育。川前力也選手(サガン鳥栖)を目標とする。父母と弟、妹の5人家族。幸津町在住。

特集

キラリ☆と輝く 未来の星たち

2003

2002

～14人が語る新年の夢～

「コートの中では笑顔なの」

吉村さんは、鳥栖商業高校女子バレーボール部と国体の佐賀県選抜チームで主将を務めた、いつも笑顔で元気な女子高生。



「毎朝六時に家を出て、帰ってくるのは九時過ぎ。恋も遊びもできなかったけど、素敵な仲間巡りにあえて悔いのない高校生活でした」と、彼女の左頬にはチャームポイントのえくぼが現れました。

左利きの吉村さんはライトのポジションで二年生のときからレギュラーの座をつかみました。バネのあるジャンプから高い打点で放たれるスパイクが彼女の武器の一つ。でも、彼女の最大の武器は、何といってもその明るい性格に尽きます。

県選抜チームの竹中彰範監督(29歳、嬉野高教諭)は「どんな苦境に立たされても笑顔でチームを引っ張っている姿を敵ながら、感心して見ていました。この娘なら難しい県選抜のチームをまとめることができるのではないか」と県選抜チームの主将に選んだ理由を話しました。



PROFILE

吉村里美 (よしむらさとみ)

鳥栖商業高校商業科3年。昭和59年8月16日生まれ。好きな科目はフープ。周りの人が驚くほどの大食漢。祖母と父母、兄2人の6人家族。東与賀町在住。

12/1

佐賀東部合併協議会を設置 一市三町の首長が協議書に調印

市町村合併を進める鳥栖市、中原町、北茂安町、三根町の首長会議が市役所で開かれ、市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）に基づく法定合併協議会が十二月一日に設立されました。

十一月十八日に市と三町で開催された臨時議会で、議決されたことを受けたもので、牟田市長と三町の首長が十一月二十二日、「佐賀東部合併協

議会に関する協議書」と「佐賀東部合併協議会規約に関する協議書」に調印しました。

協議書に基づき、同協議会の事務局を十二月一日から市役所内に設置。会長に牟田市長、副会長に三町の町長が選ばれました。牟田会長は「一市三町が魅力ある新しい市となるように、皆さんの協力を得て具体的な協議に取り組んでまいります」と述べました。

協議書の調印を終え固い握手を交わす1市3町の首長



事務局の看板を設置する牟田市長（右）

同協議会では、十二月二十六日に初会議を開き、本格的な合併に向けての検討を始めました。

ま ち の 話 題

TOPIC NEWS

11/23

青葉園で盛大に感謝祭



第八回青葉園感謝祭が今町の同園・希望の広場で行われ、大勢の人出でにぎわいました。会場には、園生八十人が作った農産加工品、花苗、陶磁器などの授産品やゲーム、食べ物、バザーなどのテントがずらり。総合学習で交流している田代中の生徒が「よさこい踊り」を披露すると、園生も加わって一緒に踊りを楽しみました。

11/27

(株)ニシキをエコ・オフィスに認定



市は、(株)ニシキ(酒井西町)をエコ・オフィスに認定。市役所で行われた認定式で、牟田市長が酒井喜久雄社長に認定証と推奨章を交付しました。

同社は合成樹脂のリサイクルや三カ月で土に戻る紙容器を製造するなど、環境に配慮した事業を積極的に推進。地域住民から安心される環境適応企業をめざしています。



ジーベン ベルグ

七山通信

国際交流員イネス・
ジーベンベルグさん
の随筆コーナーです。



ドイツのクリスマス (Weihnachten)

ドイツでは、クリスマスは一番重要なお祭りです。本来は宗教的な意味が強いのですが、今では大多数のドイツ人にとって、クリスマスの情景は次のとおりです。～家族と一緒にビスケットを作り、ろうそくが灯る中でクリスマス音楽を聞き、クリスマスの市でグリューワイン(砂糖、香料などを加えた温かい赤ワイン)を飲みます。そして、何より大切な贈り物…。

最近のクリスマスセールは10月に始まり、お店にはクリスマス用の飾りつけや商品が多くなります。各家庭でも屋外にモミの木、窓には色とりどりの電球やクリスマス像が飾られます。

12月1日から24日までの子どもたちの楽しみは、クリスマスカレンダーです。日付ごとにチョコレートや小物が入る小さな扉や袋が付いていて、毎日1つずつ開けます。12月6日は「悪い子は細長い枝でたたかれ、良い子は贈り物をもらう」といわれていた『聖ニコラウスの日』です。今は6日の朝になると、子どもたちの靴や靴下には、小さな贈り物とお菓子が入っています。こうして12月24日までの待ち遠しい時間は、あっという間に過ぎるのです。

クリスマス前夜、わくわくして子どもたちは眠れません。そしてついにその日がやって来ます。お母さんたちは1日中準備してくたくたです。子どもたちはというと、贈り物のある居間には夕方まで入れません。

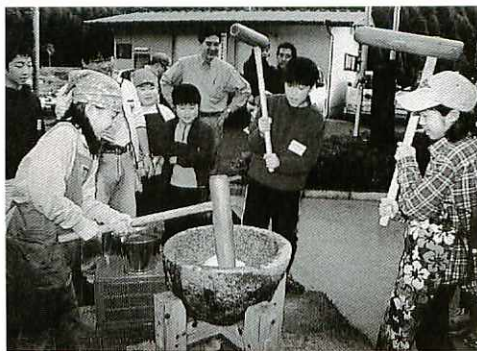
この日、多くのドイツ人は教会のミサに出かけます。家に帰ると、モミの木に立てたろうそくに火を灯し、クリスマス音楽を聞いたり、演奏したりした後で、贈り物を開けます。開け終わったら、ごちそうを食べます。典型的なクリスマス料理はガチョウのまる焼きと紫キャベツ、馬鈴薯です。

12月25日と26日は祖父母と親類を訪問します。クリスマスは早く過ぎ去るので、悲しくなります。

Ines Siebenberg イネス・ジーベンベルグ

1973年2月生まれ。ドイツ・ハンブルク市出身。
趣味はバドミントン。あんこなど甘いものが好物。

国際交流員イネス・ジーベンベルグさんの随筆を
今月から連載します。題字の「七山」はイネスさん
の名を直訳したものです。



12/1

市村自然塾九州で卒塾式

NPO法人「市村自然塾九州」のブレ開塾卒塾式が河内町の同塾で行われ、ブレ塾生十七人と保護者など関係者六十五人が参加しました。

卒塾式の後には、十月に塾生が収穫したもち米でもちつきを行いました。テンポ良くもちをついた子どもたちは、あんこもちに姿を変えた自分たちの「作物」を口一杯にはおぼっていました。



12/7

児童がクリスマスリース作りに挑戦



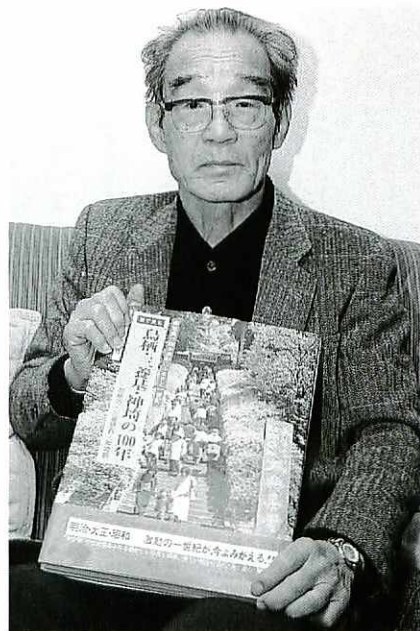
人形劇団夢っこが主催する「ワークわくシヨップ」が勤労青少年ホームで行われ、小学生十人がクリスマスリース作りに挑戦しました。

夢っ子のメンバ―六人が指導。つる草のヘデラを丸く編んだ子どもたちは、メタセコイアの実やトトロの絵を描いたダングリ、リボンなどを飾りつけて、思い思いのクリスマスリースを完成させました。

市民生活の100年を写真集に

篠原 眞さん(77歳、藤木町)

「二十年ほど前に鳥栖の写真集を作りましたが、今回は市民の暮らしがたくさん入っているものを作ろうと思いました。この土地の



特徴がある程度入れることができたので、八十パーセントの出来ですね」
写真集『鳥栖・三養基・神埼の100年』を監修し、

遠き、にありて

[20]

お便り
コーナー

『故郷』鳥栖の香り

千葉県市川市

是永

美紀さん(26歳)

(旧姓 高松)

大学卒業後、結婚を機に

鳥栖を離れ、千葉県市川市に来て四年が経ちます。最初の頃は見知らぬ土地での生活に不安な事もありましたが、今ではだいぶ慣れ主人と二人、楽しく暮らして

います。

今は夏と冬の年二回、鳥栖に帰省しています。その度に新しいお店ができていたりして、思わず立ち寄りてしまいます。前回帰った時には新幹線のトンネル工

十一月に刊行しました。明治から現代までの百年を約三百五十枚の写真と解説で紹介したもので、B4版・百四十五ページ。

篠原さんは現在、鳥栖郷土研究会の会長。出版社からの依頼を受けて、自己の

所有する民俗芸能、鉄道などの貴重な写真や新聞で募集した写真を使い、郷土史の知識を駆使して約三カ月間でまとめました。

「今回は初めて見る写真が七十枚ほどあり、写真の提供者に撮影者のことや年代、撮影の目的、写真の内

あんひと

こんひと

[125]

務した後、市の史の編纂を手がけたのがきっかけで、郷土史研究の道へ。

容などを聞き書きしました。作業は難しかったが、興味は尽きませんね。」
文芸誌『柵の木』の同人で、愛読書は司馬遼太郎や吉村昭の歴史小説。鳥栖市の初代広報担当者として勤務した後、市の史の編纂を手がけたのがきっかけで、郷土史研究の道へ。



事が始まっていて驚きました。この様な新しい発見をするのが私の帰省の楽しみ

の一つになっています。

一方で昔と変わらない姿もあります。九千部の山々・河川・田んぼ等。この幼い頃から慣れ親しんだ風景の中を、両親とお互いの近況等話しながらゆっくりと散歩するのが、私の一番の楽しみで心がホッと和みます。そして「またがんばろう」という気持ちをもらい、なつかしい鳥栖の香りを沢山吸い込んで千葉

市役所 三まぶ

建設部建設課管理係

齊藤 了介



管理係では、道路工事などで通行規制を行う場合の受け付けや道路の補修、緑地帯・街路樹の管理などを担当しています。

市民の皆さんの生活に密着した道路。安全に、気持ちよく通行できるように、毎日パトロールを行い保守・管理に努めています。

に戻っています。

遠い地で暮らすようになって故郷のよさ、両親のありがたさをあらためて強く感じています。

これからは鳥栖は色々な変化を遂げていくと思います。でも、この「鳥栖の香り」はいつまでも残してほしいものです。そして自然と共生しながら、ますます魅力あるまちに発展してほしいと願っています。



新年のごあいさつ

市長 牟田 秀敏

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は市政各般にわたり格別の温かいご指導とご協力を賜り厚くお礼

Viva!ピバ スポーツ (137)

全国障害者スポーツ大会 香山さんが銀メダル獲得

(19歳、養父町)。竹野さんは健闘したものの入賞を逃しましたが、ボウリング競技では香山さんが銀メダル、島田さんが銅メダルを獲得しました。

ボウリング競技には、全国から百三十人が出場。四ゲーム行って、その合計得点を競いました。二人とも緊張のせい、最初の三ゲームはスコアが思うようにのびませんでした。二人とも緊張のせい、最初の三ゲームはスコアが思うようにのびませんでした。二人とも緊張のせい、最初の三ゲームはスコアが思うようにのびませんでした。

第二回全国障害者スポーツ大会が十一月九日から十一日まで高知県で行われ、県の代表として市内から三人が出場しました。

出場したのは、ボウリング競技の香山隆志さん(33歳、西田町)、島田総一郎さん(24歳、藤木町)と陸上女子百mの竹野祥代さん



県代表の香山さん、竹野さん、島田さん、森田さん(写真左から)

申し上げます。お陰をもちまして予算執行や事業も概ね順調に進んでおり、改めて深く感謝申し上げます。

昨年は、世界が燃えたワールドカップで、わが国がベスト8、共催国・韓国がベスト4に入り、両国サッカーの飛躍的發展を世界に知らしめました。

九月には小泉首相が北朝鮮を訪問。拉致問題とその

家族の帰国は心していましたが、やはりビックリさせられました。一日も早くわが国で家族全員が暮らせる日が実現することを切望しています。

一方、本市では明るい話題がありました。一番の話題は、待望の九州新幹線・筑紫トンネルの起工式です。年末には私も視察しましたが、今年の本トンネル

の着工、鉄橋の工事も始まります。また、蔵上町と鳥栖駅東の区画整理事業の完工により次のステップへと進み、「新しい街づくり」に努力していきます。



山下医科器械株式会社
TMSセンター勤務
佐藤仁美さん
(24歳、元町)

さわやかさん (117)

TMSセンターは平成十三年二月、轟木町に設立。従業員は五十二人で、医療器械の卸売業を行っています。

私は入社四年目で、昨年五月に佐世保本社から同センターへ転勤。営業本部に所属して、売上げの集計などを担当しています。

鳥栖市長選挙

投票は2月23日(日)

平成15年3月14日の任期満了に伴う市長選挙の期日が、市選挙管理委員会の11月定例会で次のとおり決まりました。

告示日●2月16日(日)

選挙の期日●2月23日(日)

また、選挙管理委員会で、同選挙の立候補届出事は、

務説明会を次のとおり開きます。

とき●1月20日(月) 午前10時

ところ●市役所2階第1会議室

問い合わせ●市選挙管理委員会事務局(☎85・3507)

募集

ふれあいの里 振興協会事務局長

市ふれあいの里振興協会事務局では、やまびこ山荘の支配人として管理運営業務を行う事務局長を募集し

ます。希望する人は、1月31日までに同事務局(やまびこ山荘内 ☎82・5005)へ履歴書を添えて応募してください。(郵送の場合)は同31日必着

応募資格●63歳以下(平成15年3月31日現在)の市内居住者。通勤ができる人は市外居住者でも可
募集人員●管理職(事務局

パパ撮っつ(233)



田中直喜さん妙子さんの長女

みくちゃん (1歳、轟木町)

●パパからひと言元旦生まれの縁起ね。これからも福を運んでね。

長) 1人

雇用期間●平成15年4月1日から平成16年3月31日までの1年間(更新あり)

ハイキング参加者

■久住山(九重) 登山「冬山・樹氷」

とき●2月2日(日) 午前6時半集合

集合場所●市役所玄関前 定員●50人程度

着替え、防寒具など 参加料●4000円

申し込み●参加料を添えて1月6日以降に、市教育委員会社会体育課(☎85・3522)へ

福祉

子育て支援センター「あそびの会」

就園前の幼児を対象に、あそびの会を開きます。時間はいずれも午前10時から11時半までです。

詳しくは子育て支援センター(小鳩園内 ☎84・5122)へ。

ご協力を

区分	とき	ところ
いない	1月20日(月)	麓 公民館
い	1月23日(木)	田代 公民館
い	1月24日(金)	鳥栖 公民館
ない	1月27日(月)	基里 公民館
ばあ	1月8日(水)	小鳩園
あ	1月15日(水)	下野
ひる	1月22日(水)	白鳩園
ば	1月29日(水)	いづみ園

新春捨てちやい缶ばい作戦

市と市環境保全協議会で、空き缶や散乱ごみの回収活動を行います。距離の短いファミリーコースもあり

ますので、気軽にご参加ください。詳しくは、生活環境課環境保全係(☎85・3577)へ。

とき●1月19日(日) 午前8時40分集合(雨天時は中止)
ところ●サンメッセ鳥栖前芝生広場
その他●サンメッセ鳥栖前芝生広場から3コースに分

ウイングスクエア鳥栖駅東

建築条件なし! 駅まで5分!

好評分議中

市では、鳥栖駅東土地区画整理事業地内の宅地を分譲しています。

建築条件がないことや公園の整備など恵まれた周辺環境、JR鳥栖駅まで徒歩5分という好立地で人気を呼び、すでに10数画が販売済みです。

今回分譲している宅地では、くーみんプロードバンド(ケーブルテレビ)の加入金、標準工事費が無料となつています。(ただし、月額使用料等は必要です)

かかれて1時間程度、ごみの回収活動を行います。道具は主催者で準備します

地名(お堂・石碑)調査を始めます

市教育委員会では、鳥栖市誌編さん事業を進めています。その一つとして、私たちの身の周りに残されている地名あるいは道の辻々にあるお堂や石仏、記念碑などの調査があります。

この調査は、私たちの祖先が何を思いながら村づくり・街づくりをしてきたのかを明らかにするものです。

次のとおり、この調査に参加、協力できる方を募集します。市民の皆さんの手で村・街の歴史を調べてみませんか。
調査方法●鳥栖市誌執筆委員の指導で、地図や調査カードに地名・辻堂・石碑などを書き込み、現地調査を行います

調査開始時期●1月中旬頃
から
申し込み●教育委員会生涯
学習課市史編纂係(☎85・
3618)、市史編纂資料
室(☎85・3548)へ

「存じですか」

野鳥の捕獲と飼育 許可が必要です

野鳥の捕獲と飼育は、法
律により原則として禁止さ
れています。違反したとき
は、懲役や罰金などの罰則
があります。
なお、メジロとホオジロ



は市町村の許可を得て、1
世帯にいずれか1羽を捕獲
し、飼育できます。希望者
は必ず手続きをしてくださ
い。詳しくは農林課農政係
(☎85・3563)へ。

1月のよろず相談

とき●1月8日(水) 22
日(水) 午前9時半～午後
3時半(22日は午前10時か
ら)
ところ●市役所2階第1会
議室

1月19日(日) ロードレース大会 交通規制にご協力ください

「第41回鳥栖市祝成人ロ
ードレース大会」と「第15
回高校生鳥栖10キロロード
レース大会」が1月19日
(日)市陸上競技場を発着
点に5キロの部と10キロの
部の2コースに分かれて行
われ、これに伴い交通規制
をします。
規制時間中は、鳥栖警察

署員や実行委員が車の誘導
に当たります。また、市民
公園と市民相撲場に駐車場
を設けますが、混雑が予想
されます。
選手の安全と円滑な大会
運営のため、皆様のご協
力をお願いします。
詳しくは、鳥栖市ロード
レース大会実行委員会事務

内容●心配ごと相談、交
通事故相談、法律相談など。
22日は交通事故相談と法律
相談のみ。弁護士による法
律相談は午後1時からで、
事前に予約が必要です
問い合わせ●広報広聴課市
民相談広報係(☎85・35
76)

1月の心配ごと相談

とき●毎週水曜日、午前
9時半～午後3時半
ところ●社会福祉会館(第
2水曜日は市役所2階第1
会議室)
相談員●民生委員・児童委
員
問い合わせ●市社会福祉協
議会(☎85・3455)

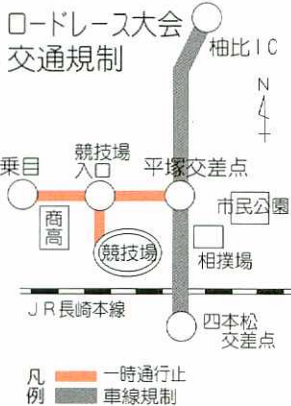
庭木の剪定や消毒は 1月7日から受け付け

市シルバー人材センター
では、庭木の剪定や消毒の
申し込みを1月7日(火)
から受け付けます。昨年申
し込んだ人も新たに申し込
んでください。簡単な大工
仕事やふすま・障子の張り
替え、食事の準備、掃除、
留守番、介護の手伝いなど
は随時受け付けています。
申し込みは同センター
(☎84・3147)へ。

「たき火」が原因の火災 防止

場入口周辺、平塚交差点周
辺(以上午前11時～午後1
時)▽柚比IC周辺(正午
～午後1時)
車線規制●四本松交差点
柚比IC(正午～午後1時)

局(教育委員会内☎85・3
522)へ。
■スタート時刻
午前11時スタート●5キロ
の部(高齢者・壮年・中学
生・女子)
正午スタート●
10キロの部(一
般・高校生(公
認))
■交通規制
一時通行止め●
乗目▽平塚交差
点間、陸上競技



が意外にも多く発生してい
ることを、皆さんはご存じ
でしょうか?ちよつとした
不注意で、周りの草や木に
火が燃え移り、住宅火災に
までなることもあります。



11月30日
現在
(敬称略)

寄付

- 香典返し 市社会福祉
協議会へ▽平川和夫(本鳥
栖町、亡母アヤ子)▽兼行
一夫(同、亡母繁子)▽新
福千代乃(田代本町、亡夫
定)▽古賀加代子(三島町、
亡父秀雄)▽牛島純代(大
正町、亡夫丈)▽篠原美智
代(東町、亡妹芳子)▽榎
崎カネ子(本町、亡夫稔)
▽赤司弘徳(元町、亡父傳
▽古賀茂義(同、亡母タカ
エ)▽齋藤良子(曾根崎町、
亡姉千代子)▽中野一浩
(布津原町、亡義父有馬正
昭)▽宮原マツエ(神辺町、
亡夫信雄)▽成富タミヨ
(同、亡夫武利)▽服部文
香(古賀町、亡夫重夫)▽
竹野ウメノ(立石町、亡夫
均)▽富岡春次(轟木町、
亡母ハヤ)▽福田八重子
(松原町、亡夫安雄)▽吉
竹愿子(京町、亡夫滋)▽

「たき火」は風の強いと
きはしない、子どもだけで
はしない、完全に火が消え
るまでその場を離れないな
ど、いくつかのルールを守
ることが大切です。

一般寄付 市社会福祉

- 酒井孝子(同、亡夫彰)▽
林和子(加藤田町、亡夫忠
一郎)▽宮地信博(村田町、
亡母チカノ)▽紫村義実
(今泉町、亡母キトセ)▽
城本武千代(桜町、亡母ト
クヨ)
一一般寄付 市社会福祉
協議会へ▽車椅子・シニア
カー:平川和夫(本鳥栖町)
▽タイルカーベット14枚
(5万円) : インテリアお
おいし(代表:大石成昭)
▽車椅子(自操式3台・介
助式2台、55万円) : (株)
篠原建設(代表:篠原隆博)
市へ▽シダレザクラ7本
(20万円) : 鳥栖養基ライ
オンズクラブ(会長:西依
徳雄)▽陽光サクラ66本ほ
か(149万8285円)
:九州電力(株)佐賀支店
(代表:武田守正)
指定寄付 市社会福祉
協議会へ▽5万円(身体障
害者福祉協会へ指定) : 緒
方喜三七(元町)

指名願の受け付け

工事・測量・設計等業務
清掃業務、警備業務

1月14日から2月13日まで

工事・測量・設計等業務
清掃業務、警備業務の指名願（入札参加資格審査申請書）を1月14日から2月13日までの1カ月間、契約検査課で受け付けます。

次の提出書類を同課に持参または郵送（2月13日必着）してください。指名願の有効期間は2年間です。詳しくは契約検査課（☎85・3547）へ。

【工事】国土交通省統一様式に次の書類を添え、A4判の青色ファイルにとじて提出してください。①工事経歴書②経営事項審査結果通知書写し（添付できない場合は建設業許可証明書写し）③技術者名簿④委任状

■市育英資金奨学生を募集

教育委員会では、今春、高校に進学する市内の中学生を対象に市育英資金の奨学生を募集します。月額12,000円（予定）で無利子。1月27日までに各中学校の担任へ申し込んでください。詳しくは教育委員会総務課（☎85-3691）へ。

■鳥栖市民ウインター

フェスティバルin芸北

2月2日（日）、広島県芸北国際スキー場。出発は2月1日午後10時、市役所集合（貸切バス利用）。会費は大人8,900円（中学生以上）、子ども7,900円（小学生・保護者同伴に限る）。スキー教室とリフト割引券が付いています。定員45人。申し込みは西城戸（☎82-8127）へ。

■和太鼓コンサート

『志多ら（しだら）』

2月5日（水）午後6時開場、同6時半開演、中央公民館ホール。入場料は大人2,500円、こども（4歳～高校生）1,500円。当日券は500円増し。全席自由。前売券は市内プレイガイドで発売中。詳しくは市民文化会館（☎85-3645）へ。

■消防出初式

鳥栖市消防団では1月12日（日）消防出初式を行います。午前9時からジョイフルタウン前道路から市役所までパレード。市役所では五色放水を行います。

なお、出初式に伴い市役所前広場では1月11日の午後から駐車禁止になりますのでご協力をお願いします。



⑤印鑑証明書写し⑥使用印鑑届⑦国税（法人税・消費税及び地方消費税）の完納証明書写し、県税（法人：法人事業税、個人：個人事業税）の完納証明書写し、市税及び国民健康保険税の完納証明書写し
【測量・設計等】国土交通省統一様式に次の書類を添え、A4判の赤色ファイルにとじて提出してください。①登録証明書写し②現況報告書の写し③登記簿謄本写しまたは身元証明書写し④委任状⑤印鑑証明書写し⑥使用印鑑届⑦国税（法人税・消費税及び地方消費税）の完納証明書写し、県税（法人：法人事業税、個人：個人事業税）の完納証明書写し



入場料●全席指定。S席11
会場、サンメッセ鳥栖、油屋各店、デンキとレコードのさとう、チケットぴあ、ローンチケットほか
問い合わせ●市民文化会館（☎85・3645）

上松美香アルパコンサート
とき●2月15日（土）午後6時開場、同6時半開演
ところ●市民文化会館大ホール
チケット取扱所●市民文化会館、サンメッセ鳥栖、油屋各店、デンキとレコードのさとう、チケットぴあ、ローンチケットほか
問い合わせ●市民文化会館（☎85・3645）

上松美香アルパコンサート

人：個人事業税）の完納証明書写し、市税及び国民健康保険税の完納証明書写し
【清掃・警備】鳥栖市の統一様式に次の書類を添え、A4判の赤色ファイルにとじて提出してください。①登記簿謄本写しまたは身元証明書写し②決算書③委任状④国税（法人税・消費税及び地方消費税）の完納証明書写し、県税（法人：法人事業税、個人：個人事業税）の完納証明書写し、市税及び国民健康保険税の完納証明書写し
※警備業務は、追加書類があります。



SUPER STARS SOCCER

1月4日（土）、鳥栖スタジアム

1995年、全国高校サッカー選手権で国立競技場を沸かせた東福岡高校サッカー部のイレブンが鳥栖スタジアムに集結します。
ベガルタ仙台の山下芳輝選手や鹿島アントラーズの本山雅志選手もHIGAS HIDE DREAMS (OB) 3・4447）

1995年、全国高校サッカー選手権で国立競技場を沸かせた東福岡高校サッカー部のイレブンが鳥栖スタジアムに集結します。
ベガルタ仙台の山下芳輝選手や鹿島アントラーズの本山雅志選手もHIGAS HIDE DREAMS (OB) 3・4447）

ガッツ サガン鳥栖

最終節を有終の美で飾る



前半27分、先制ゴールを決めた佐藤大実選手（写真右）

J2第四十四節、対大宮戦が十一月二十四日、鳥栖スタジアムで行われ、サガン鳥栖は二対一で最終節を勝利で飾りました。

サガン鳥栖の二〇〇二年度J2最終成績は、九勝二十一敗十四分の九位。目標の八位には及びませんでした。が、前年の十位を上回る成績です。

この日のサガン鳥栖は前半から、攻撃、守備に選手が精力的に動き、試合の主導権を握りました。



スタンドのサポーターの声を振って応える副島監督

試合後の会見で「選手のけがなどでチームの戦力が整わないとき、サポーターの声援は本当に心強かった」とコメントを残した副島監督は、今月、チームを離れることになりました。

中世山城と筑紫氏

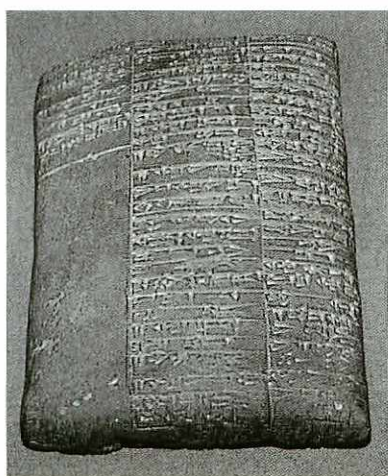
Vol.127 勝尾城と筑紫氏を巡る人々 その六

筑紫満門が少武政資により多大の領地を安堵されたことは、先に紹介しました。その後も筑紫氏と少武氏の縁は続きますが、その関係は明応六年（一四九七）を境に大きく変化します。すなわち少武氏の有力家臣として大内氏と戦っていた筑紫満門が、大内氏に降参し逆に大内方の有力勢力として反少武の立場に立ったこととです。

この事態は、大内氏が少

シユメールタブレットは、四大文明の一つが栄えたメソポタミア地方から出土した粘土板です。

この粘土板には、シユメ



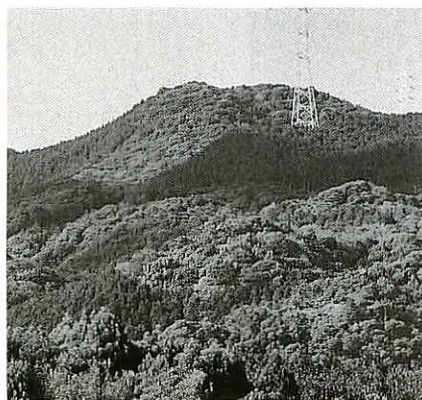
医学や薬のことなどを記録したメソポタミアのシユメールタブレット（中富記念くすり博物館収蔵品）

武政資退治のため、大軍を催し九州に進出したことに端を発しています。この間の事情を『北肥戦誌』では次のように伝えています。「：大内介、既に少武追討の上意を蒙りて、明応六年正月初旬、四国・中国を触廻す。：都合二万余騎：筑前国へ討入り、：少武父子：軍を二つに分け、政資は岩門の城に立て籠もり、高経は勝尾城に入りて大内勢を待懸く」と記しています。

ルル人が先の鋭いアシを使って楔形文字で刻んだ最古の記録が見られ、多岐にわたる内容から当時の文明がうかがわれます。

またこの時の勝尾城合戦のことを「陶尾張守・同安房守は木山に陣を取り、瓜生野口より勝尾へ押寄せ。：城中の兵、命を際に防ぎ戦いしかども、遂に討ち負けて、筑紫下野守満門・東弾正尚頼が両勢

とが分ります。また、この合戦を期に筑紫満門は少武氏から離れ、大内方の有力武将として勝尾城を本拠に、四隣に勢力を奮うようになったといわれています。



幾多の戦いがあった勝尾城

医学や薬について刻まれたものもあり、中富記念くすり博物館で展示しているタブレットは世界最古の処方箋といわれているものです。紀元前四千年頃、メソポタミアでは植物や動物、鉱物などから多くの薬が作られていました。

現在でも薬用として利用されているものが多く見られます。（文責：中富記念くすり博物館）

消えゆく民具 【売薬用具編】

VOL.155 ● シユメールタブレット



■市の花「ハナショウブ」

水辺に栽培される日本独自の園芸植物。色、形とも豊富で、水や雨の情緒がよく似合う詩情豊かなその風情は、心をなごませます。

昭和59年4月1日制定。



■市の木「モチノキ」
(クロガネモチ)

雌木には秋から冬にかけて多数の赤い実がなり、艶やかな深緑色の葉の間から青空にひときわ鮮やかに照り映えます。

昭和48年4月1日制定。



■市の鳥「メジロ」

スズメより小さく、体は黄緑色で目の回りが白く、低い山地や平地の林などに生息。家の庭先や垣根などで見かけることができ、昔から市民に親しまれています。

平成6年5月1日制定。

人	□	平成14年12月1日現在		() 内は前月比			
総	数	男	女	世帯数			
61,318	(+88)	29,507	(+46)	31,811	(+42)	21,541	(+64)

1月の納税

市 県 民 税 (4期分)
国民健康保険税 (8期分) 納期限●1月31日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

■編集・発行／鳥栖市総務部広報広聴課市民相談広報係
〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町1118番地 ☎ ☎3513
FAX ☎1994

鳥栖市ホームページ <http://www.saganet.ne.jp/tosu/>
市への提言・意見 FAX (83) 3310